

～美容師のみなさまへ～

# 器具類の消毒方法

<美容師法により、器具の消毒方法が定められています>

## 1 洗浄

十分に洗浄しましょう！

家庭用洗剤をつけたスポンジ等を用いて、  
器具の表面をこすり、  
十分な流水で洗浄します。



## 2-①消毒（血液付着の疑いがある器具）

## 2-②消毒（血液が付着していない器具）

\* 消毒方法の詳細は  
裏面をご覧ください

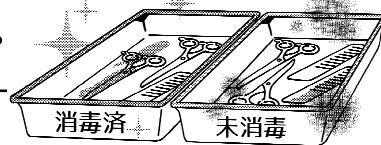
## 3 水洗

流水で消毒液をよく洗い流します。

\* 消毒液によっては、  
残留すると器具自体や人体に  
悪影響がある可能性があります。

## 4 保管

「消毒済」の器具等は  
「未消毒」のものと区別して  
収納容器等で清潔に保管します。



### 問い合わせ先

郡山保健所衛生課 0743-51-0193

中和保健所生活衛生課 0744-48-3033

吉野保健所衛生課 0747-64-8131

吉野保健所五條出張所 0747-22-3051

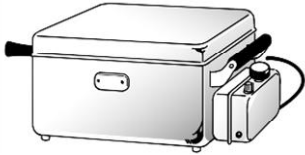
奈良市保健所保健衛生課 0742-93-8395

薬務・衛生課 0742-27-8674

## 2-①消毒（血液付着の疑いがある器具）

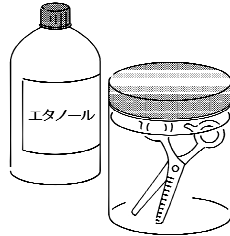
\*3種類の消毒方法のうちいずれかの方法で行ってください

**煮沸**による方法  
沸騰後2分間以上煮沸  
してください。



\*熱に弱い材質には  
不適です。

**(消毒用)エタノール**  
による方法  
76.9~81.4%エタノール水溶液  
中に10分間以上浸します。



- \*原液のまま使用します。  
(薄めないでください!)
- \*揮発性が高いため密閉容器を  
使用します。
- \*7日以内に取り替えましょう。
- \*拭き取るだけでは不十分です。

**次亜塩素酸ナトリウム**  
による方法  
0.1%以上の水溶液中に  
10分間以上浸します。

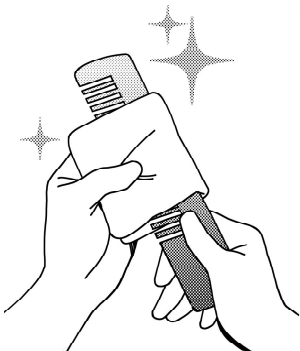
〈参考〉 ~作り方~  
原液 5%の場合 500 ml容器  
に薬剤のキャップ 1/2 杯  
(約 12 ml)の原液を入れて水  
を加えて500 mlにします。

- \*毎日取り替えましょう。
- \*金属等の腐食に注意しまし  
ょう。
- \*直接皮膚に触れないように  
しましょう。
- \*誤飲などのないよう  
「消毒液」と表示しましょう。

## 2-②消毒（血液が付着していない器具）ハサミ・くしなど

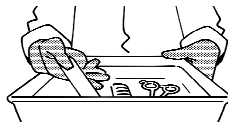
\*2-①又は次のいずれかの方法で行ってください

**(消毒用)エタノール**  
による方法  
76.9~81.4%エタノール水  
溶液を含ませた綿やガ  
ーゼで器具表面を拭き  
ます。



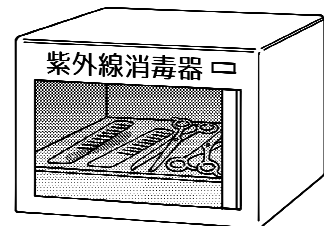
**逆性石けん**による方法  
0.1%以上(0.1~0.2%)  
の水溶液中に10分間以  
上

〈参考〉 ~作り方~  
原液 10%の場合、500 ml  
容器に薬剤のキャップ 1 杯(約  
5ml)の原液を入れて500 ml  
にします。



- \*毎日取り替えましょう。
- \*誤飲などのないよう  
「消毒液」と表示しましょう。

**紫外線**による方法  
85  $\mu$ W/cm<sup>2</sup>以上で  
20分間以上照射します。



- \*陰になる部分に効果は  
ないので器具を重ねて  
はいけません!
- \*紫外線灯の取り替えが  
必要です。

このほか・蒸気(80℃超、10分間以上接触)

- ・グルコン酸クロルヘキシジン(0.05%以上、10分間以上浸す)
- ・次亜塩素酸ナトリウム(0.01%以上(0.01%~0.1%)、10分間以上浸す)
- ・両性界面活性剤(0.1%以上(0.1%~0.2%)、10分間以上浸す) による消毒方法があり